資料1

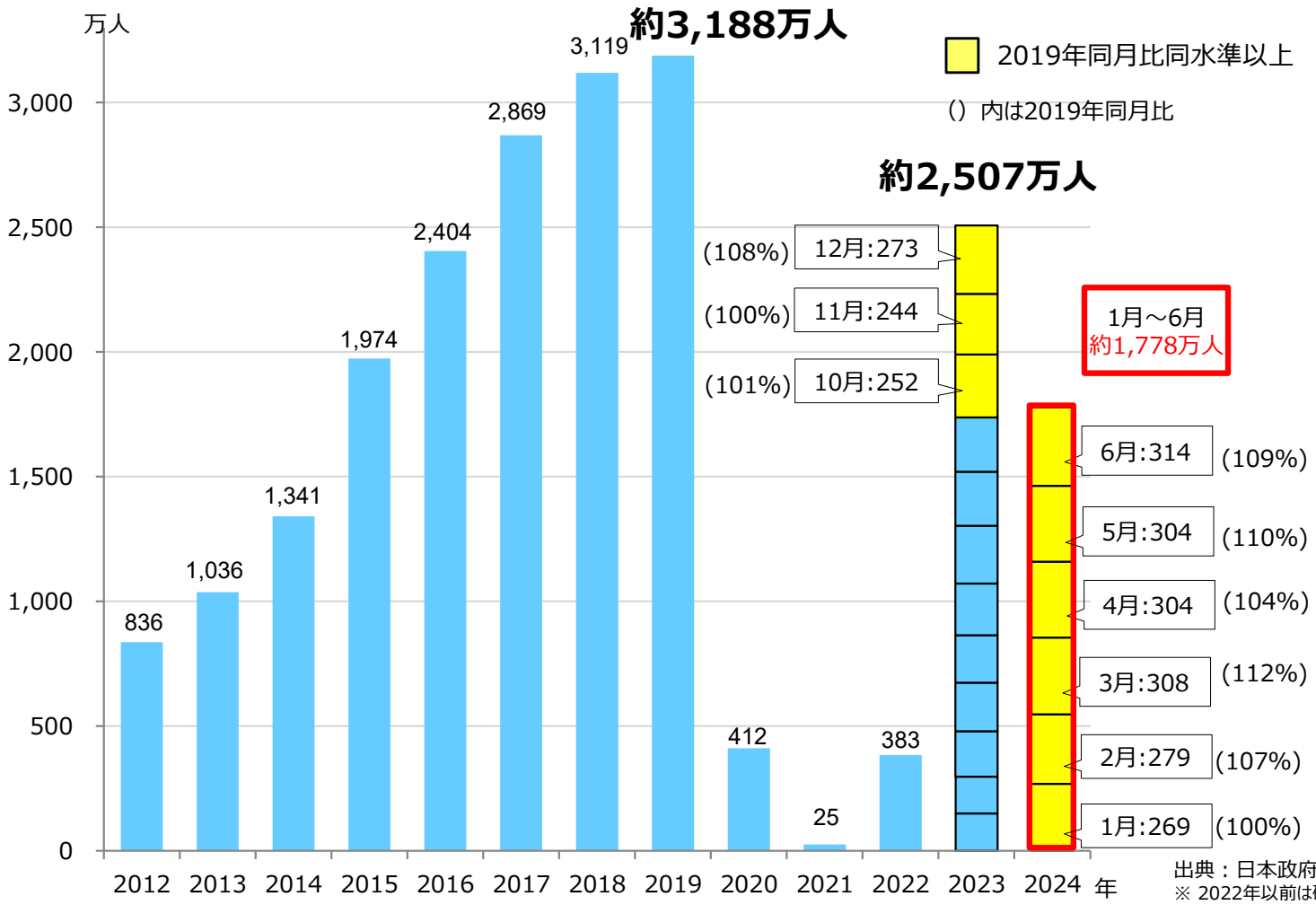
観光の現状について

インバウンドの状況（旅行者数）

国土交通省

○ **2024年6月**の訪日外国人旅行者数は、**約314万人と単月として過去最高**。
○ コロナ前2019年同月比109%の回復となり、**昨年10月より9ヶ月連続で単月ではコロナ前の水準を回復**。
○ **2024年上半期のペースが下半期も続けば、2024年は3,500万人も視野に入る**。

訪日外国人旅行者数の推移



国・地域別訪日者数上位

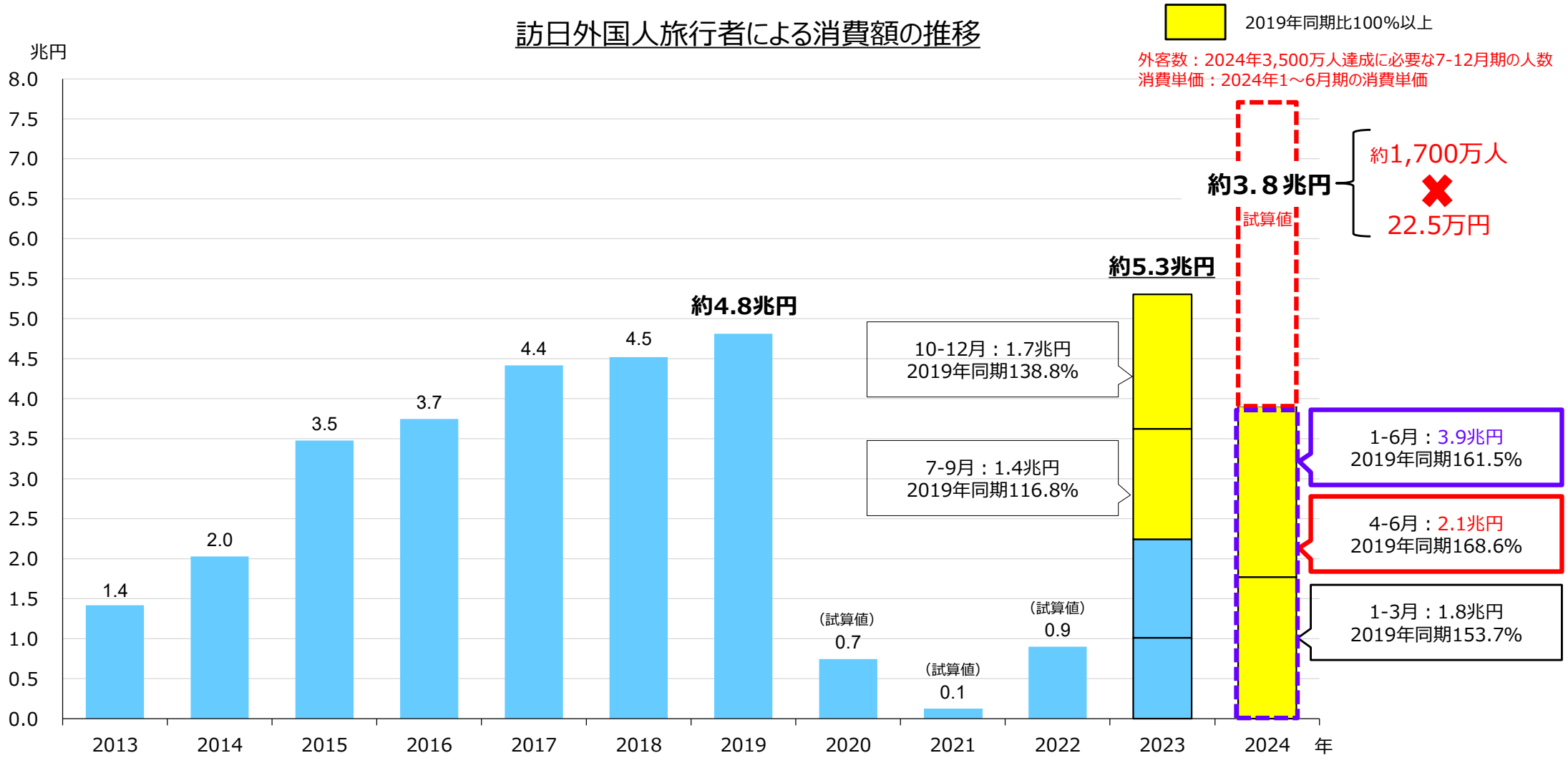
	2024年6月（2019年同月比）
①韓国	70万人（115%）
②中国	66万人（75%）
③台湾	57万人（125%）
④米国	30万人（169%）
⑤香港	25万人（120%）

出典：日本政府観光局（JNTO）
※ 2022年以前は確定値,2023年,2024年1月～4月の値は暫定値、2024年5月及び6月は推計値

インバウンドの状況（消費額）

国土交通省

○ **2024年4－6月期**の訪日外国人消費額は、**約2.1兆円と四半期として過去最高**。
　１人当たりの旅行支出は23万9千円。
○ **2024年上半期のペースが下半期も続けば、2024年は８兆円も視野に入る**。

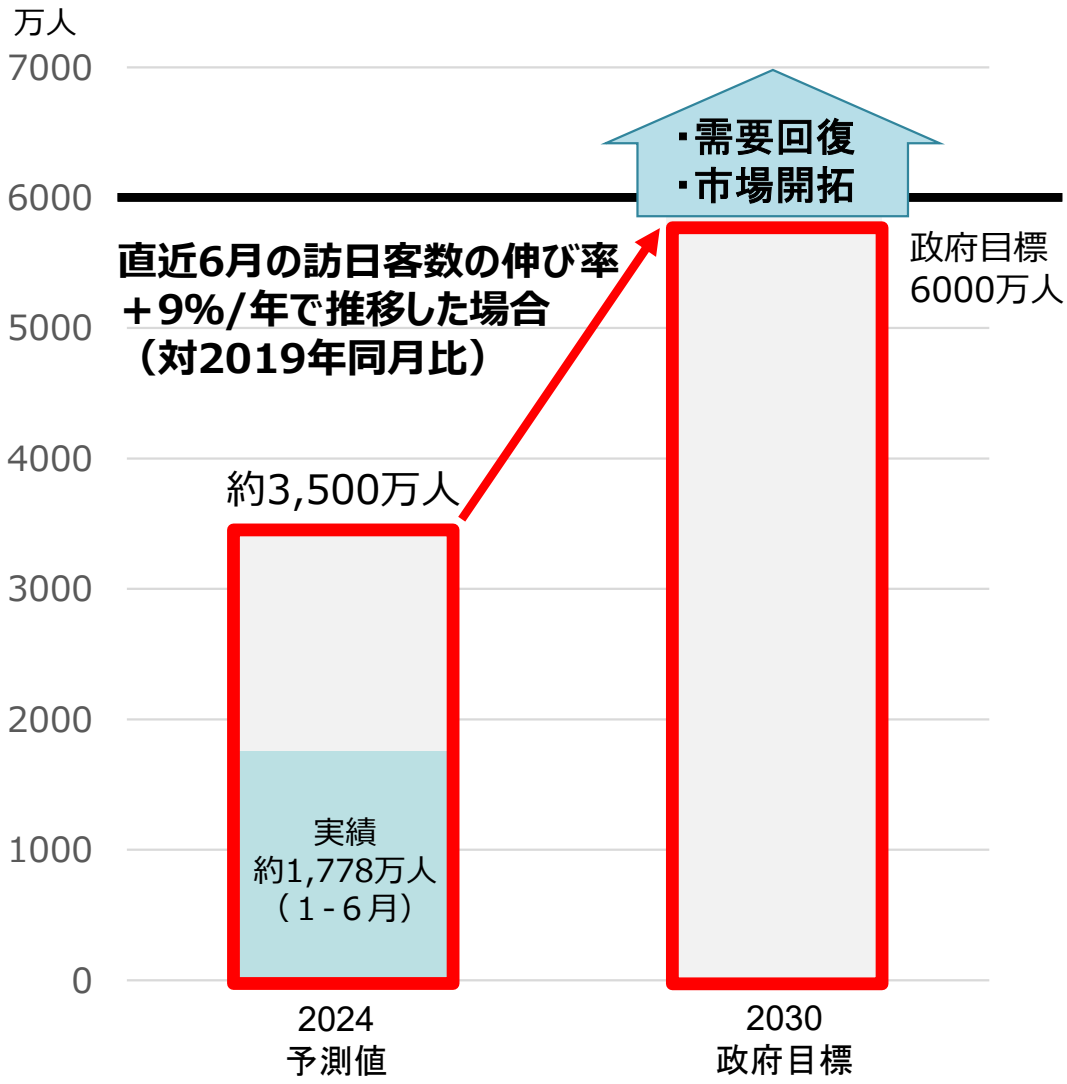


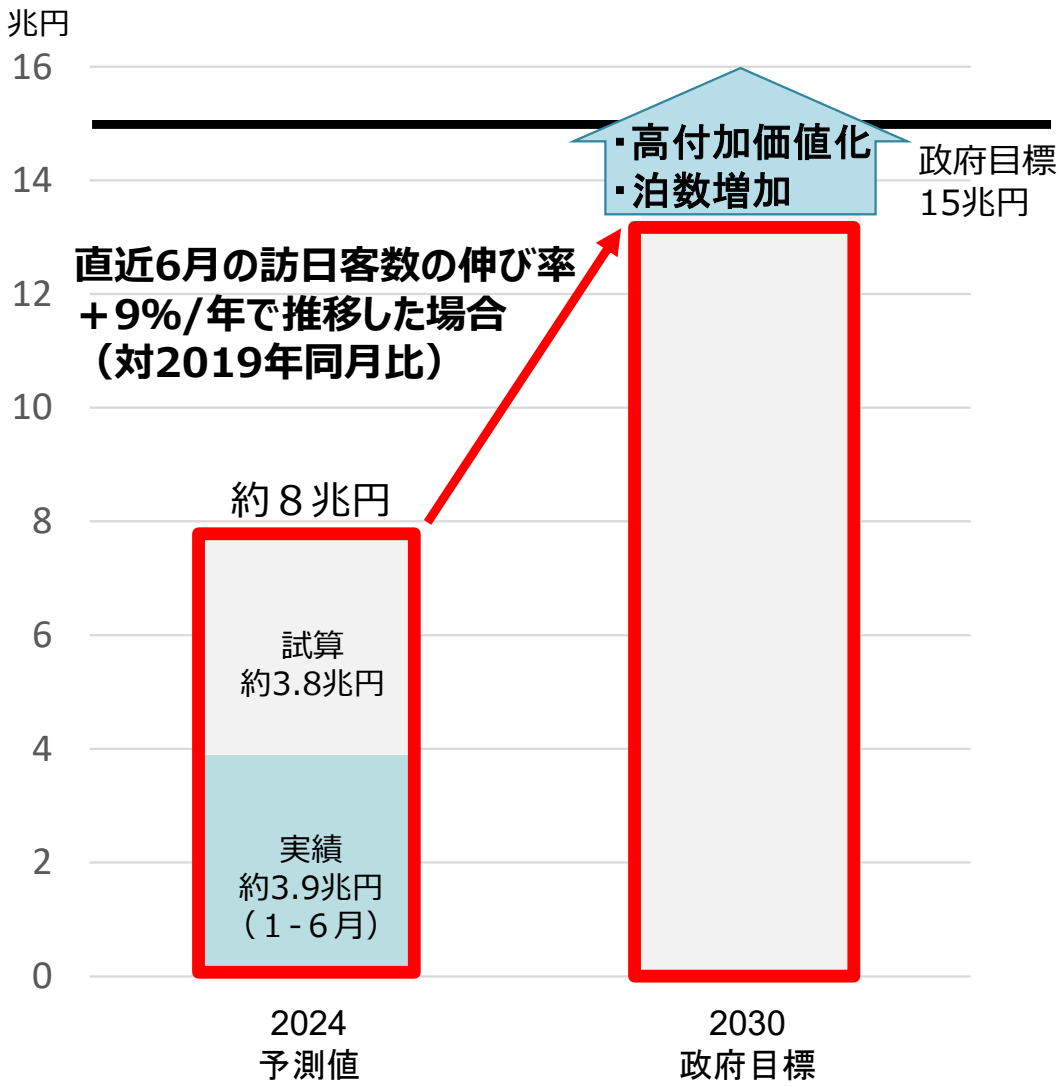
出典：「訪日外国人消費動向調査」および「インバウンド消費動向調査」より算出

2030年政府目標に向けて（推計）

国土交通省

○ 訪日外国人旅行者数は、直近の伸び率で推移すれば、2030年の政府目標である6000万人も視野に入る状況。
○ 訪日外国人消費額は、訪日客数が直近の伸び率で推移し、さらに高付加価値化と泊数増加を図ることにより、2030年の政府目標である消費額15兆円も視野に入る状況。





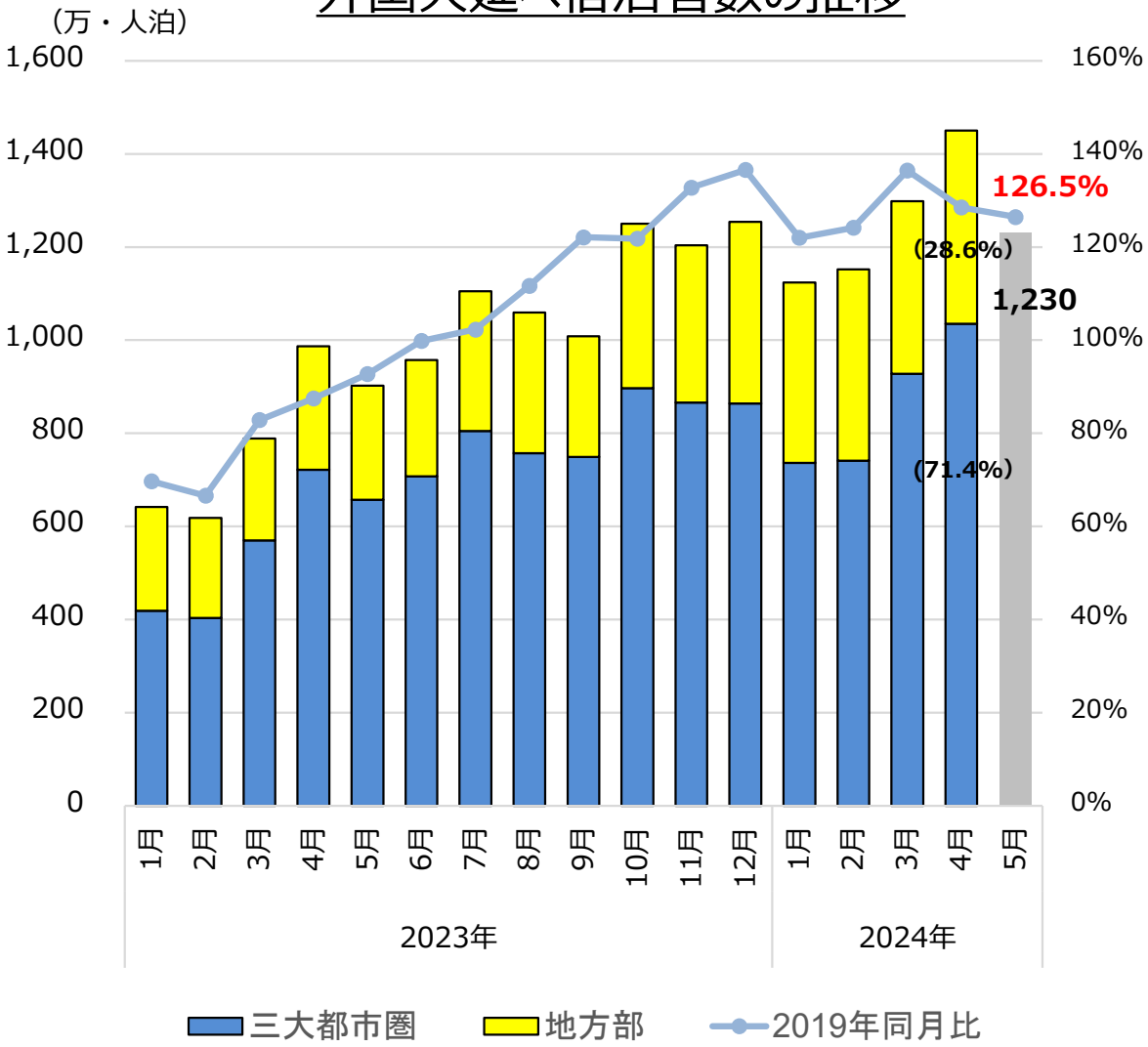
注）2030年6,000万人・15兆円の政府目標：出典「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成28年３月30日明日の日本を支える観光ビジョン構想会議決定）

インバウンドの回復状況（延べ宿泊者数）

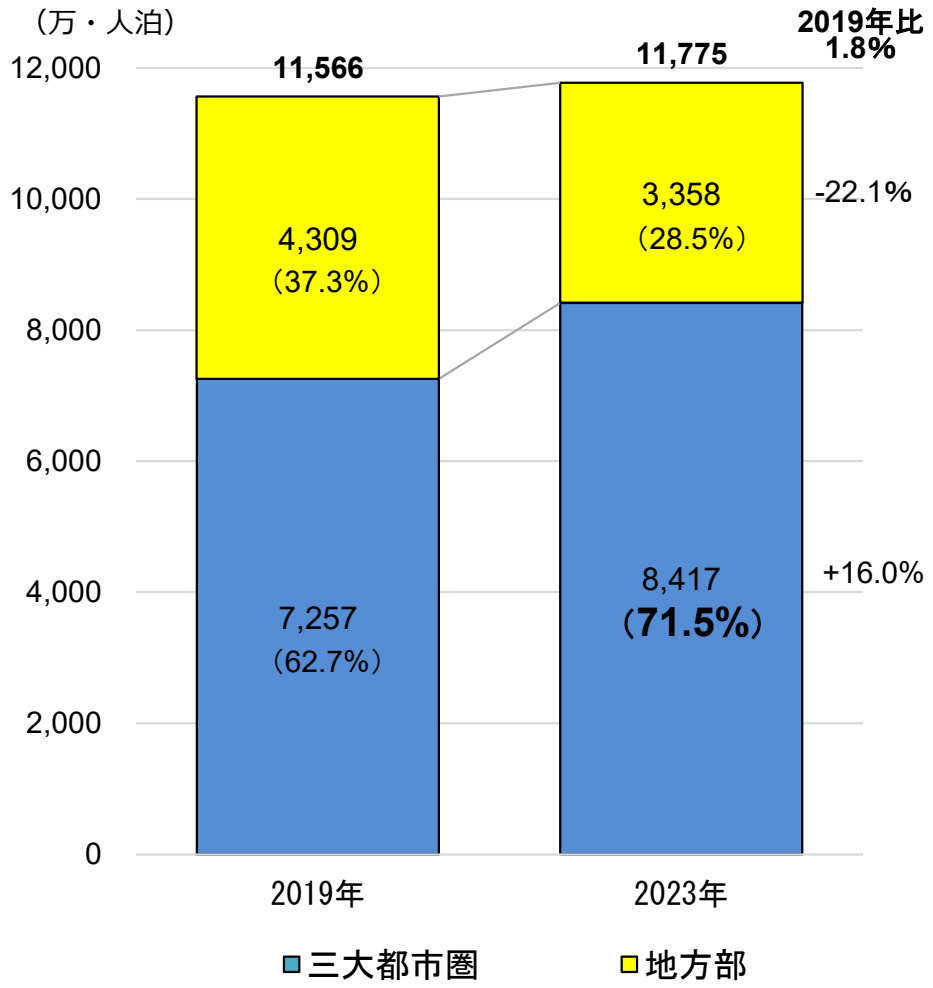
国土交通省

○ **2024年５月**の外国人延べ宿泊者数は**1,230万人泊**で、**コロナ前以上に回復**。（2019年同月比126.5%）
○ 観光需要の回復は**宿泊先地域によって偏在傾向**が見られ、23年は**三大都市圏**（※）**のみで71.5%**。

外国人延べ宿泊者数の推移



外国人延べ宿泊者数の19-23年比較



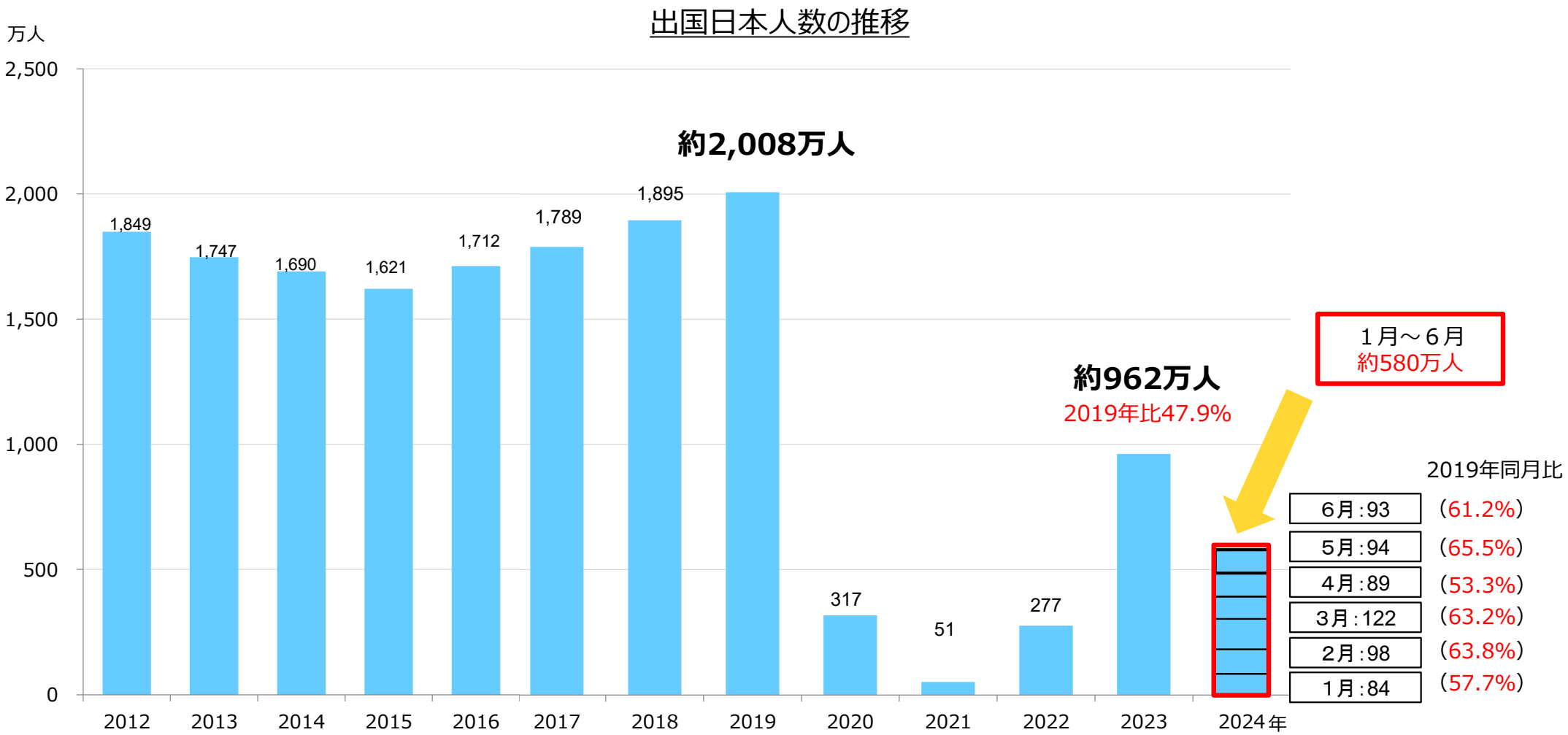
※埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」
2024年１～４月は第２次速報値、2024年５月は第１次速報値

アウトバウンドの状況

国土交通省

○ 2019年に過去最高2,000万人超を記録するも、新型コロナの影響により2020年以降大幅な落ち込み。
○ **2024年６月**の出国日本人数は**約93万人**と、コロナ前2019年同月比で**61.2%**。



出典：日本政府観光局（JNTO） ※ 2022年以前は確定値,2023年および2024年１～５月の値は暫定値、2024年６月の値は推計値

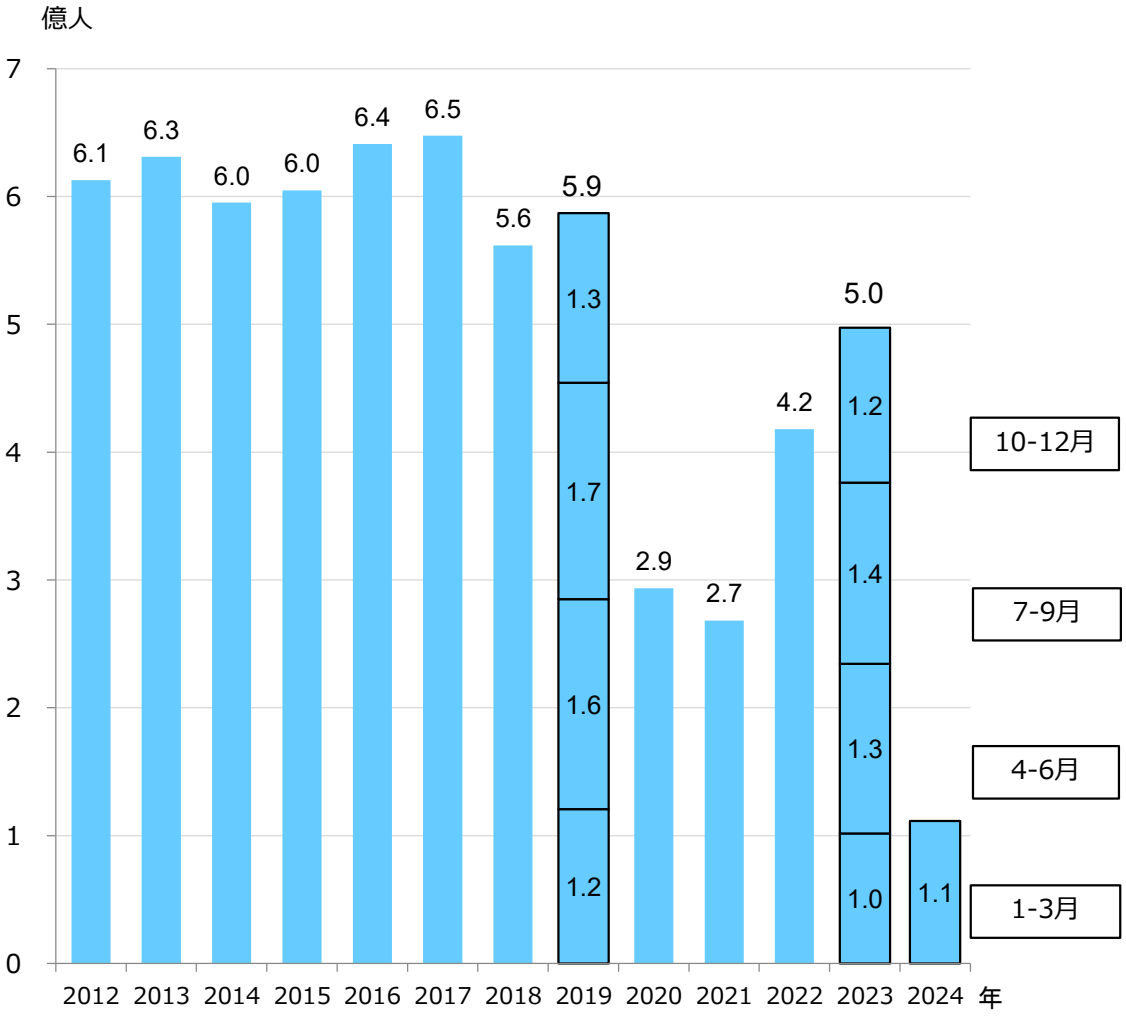
国内旅行の状況

国土交通省

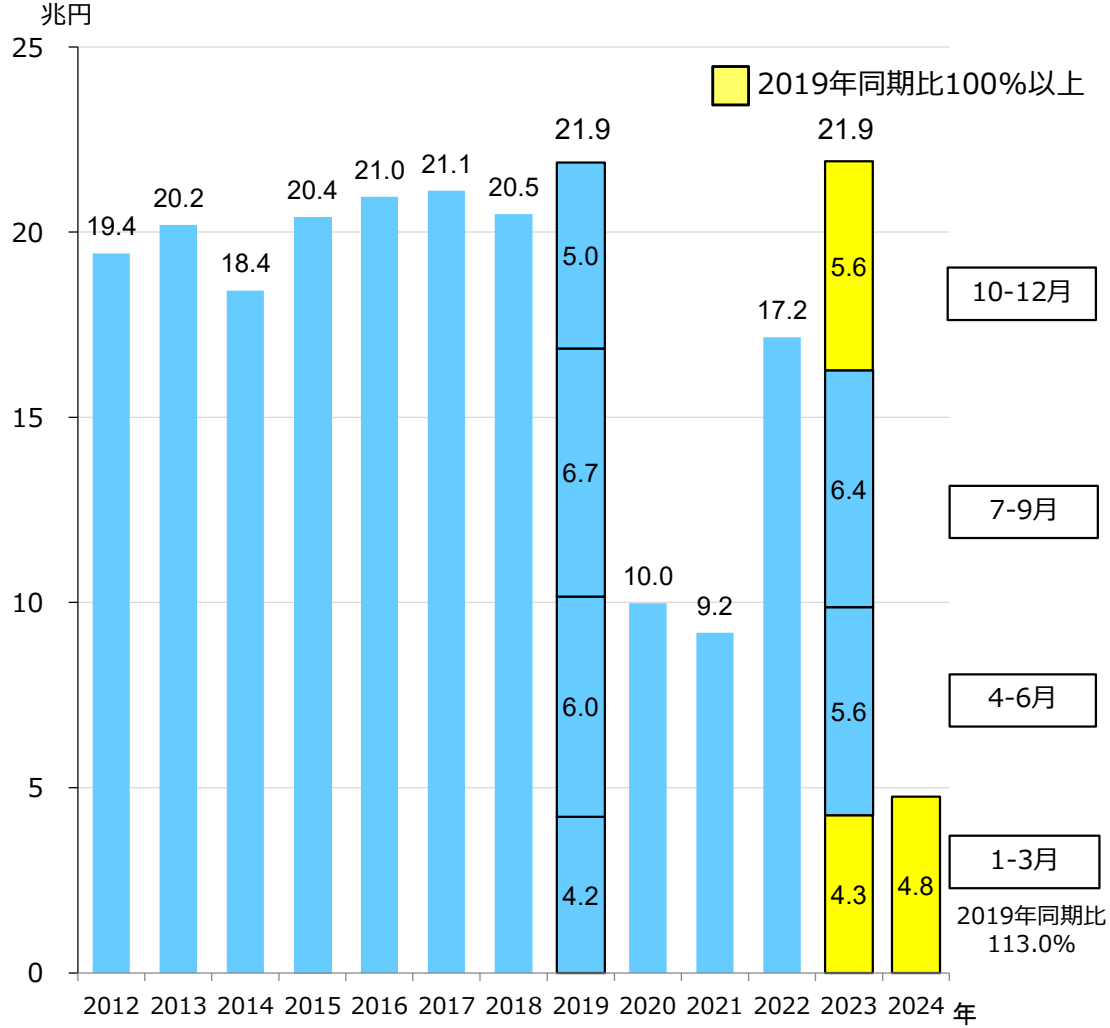
○ **2024年1-3月期**の国内旅行消費額は、**約4.8兆円**と第１四半期（1-3月期）の消費額として**過去最高**。

○ 国内旅行者一人当たりの旅行支出は、2019年同期比で22.5%増。(2019年1-3月:約3.5万円、今期:約4.3万円)

日本人国内延べ旅行者数の推移



日本人国内旅行消費額の推移



出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」※2024年1-3月期は速報値